

ハリーン通信 Vol.13

兵庫県北播磨県民局県民生活室環境課

目次

- 🐞 ゴミ2割減量北はりま大作戦フォーラム・エコフェスティバルを開催しました
・・・P. 2
- 🐞 環境学習事業・ひょうごっこグリーンガーデンサポート事業・・・P. 5



寄稿

- 🐞 恵み豊かな地球を次世代へ
日立マクセル株式会社小野事業所・・・P. 6
- 🐞 光・風・水の織りなす いのちの輝くまち にしわき
市民エコ会議（西脇市）・・・P. 7

エコ情報 ・・・P. 8



- 🌸 エコドライブ10のすすめ
- 🌸 光熱費損してませんか？



平成25年3月31日発行

兵庫県北播磨県民局県民生活室環境課

〒673-1431 兵庫県加東市社字西柿1075-2

TEL: 0795-42-5111 (代表) FAX: 0795-42-7535

H P: http://web.pref.hyogo.jp/area/n_harima/index.html

ハリーン通信では、みなさんからの投稿や寄稿、ご意見、ご感想をお待ちしています！ ぜひ、事務局までお寄せください！





ごみ2割減量北はりま大作戦フォーラム を開催しました!



北播磨地域では、環境と調和した循環型社会の実現と美しい北播磨づくりを目指して、ごみの減量化・リサイクル・適正処理を推進しています。

その一環として、県民や事業者の皆さんに、ごみ減量やリサイクルへ意識を高めていただくため、「ごみ2割減量北はりま大作戦フォーラム」を開催しました。

平成 24 年 11 月 20 日(火)開催 プログラム

☆ごみ減量・資源化モデル事業所指定書
交付式 (P.4 一覧参照)

☆基調講演 (下記要旨参照)

演題: 「循環型社会の構築に向けて
～明日に手渡す豊かな環境は
今日のあなたの一歩から～」

講師: 花田眞理子氏

(大阪産業大学大学院 教授)

☆事例発表

- ・パナソニック(株)アプロライセンス社ホームアプロライセンス事業
グループキッチンアプロライセンスビジネスユニット
- ・特定非営利活動法人 ごみじゃぱん

モデル事業所指定書交付式



事例発表 (パナソニック(株)アプロライセンス社)



事例発表 (ごみじゃぱん)



基調講演要旨

循環型社会の構築に向けて



～明日に手渡す豊かな環境は、今日のあなたの一歩から～

花田眞理子(大阪産業大学大学院人間環境学研究所)



20世紀の経済社会は、大量生産・大量消費・大量廃棄型の物質的豊かさを追求してきました。次々と市場にあらわれる多種多様な新製品や便利なサービスは、快適な生活を可能にしましたが、同時に、自然が受け止めきれない程の「ごみ」を生み出し、深刻な影響を生じる結果となりました。このままでは社会も、そして私たちの生活も、限界を迎えて持続していくことができません。

今日は、未来に繋がる循環型社会の構築に向けて、私たちの日々の暮らしを見直し、真に豊かな生活の実現と持続可能な地域社会について考えていきましょう。

(1) 地球という有限な環境に生きる私たちが「持続可能な社会」を実現するために目指すのは『循環型社会』『低炭素社会』そして『自然共生社会』の3つの姿です。循環型社会を目指すうえで、廃棄物の削減は重要な課題です。ではどうすればいいのでしょうか。大量生産・大量消費・大量リサイクルをすればいいのでしょうか。廃棄物をリサイクルするにも資源やエネルギーが必要です。本当は、廃棄物の発生が少ない社会にしたい。そこで、3Rとその優先順位が重要になって

きました。まず「発生抑制」、使いまわしの「再使用」、廃棄物を原料に戻す「マテリアル・リサイクル」、燃やしてせめて燃料にと「サーマル・リサイクル」、そして最後は「適正処分」です。この順序がとても大切です。そもそも発生しなければ、廃棄や処理に頭を悩ます必要はないですものね。



- (基本は、これ!) 3Rでごみを減らしましょう!
- ①Reduce(リデュース):ごみを減らす
まず必要なものだけ買いましょう!
 - ②Reuse(リユース):繰り返し使う
いらなくなったら、欲しい人にあげましょう!
 - ③Recycle(リサイクル):再資源化
本当にいらなくなったら、リサイクルしよう!
 - ④サーマルリサイクル:熱回収
リサイクルできないものは燃やして、熱を利用
 - ⑤適正処理
どうしても捨てるしかないものを処分



(2)ところが、「環境問題」では、分かっちゃいるけど人はなかなか動きません。家庭から出るごみだって、決められた日にちゃんと分別して出せばハイ終わり。本当は、ごみの旅はそこが始まりで、多くのエネルギーとコストをかけて焼却などの中間処理を経たのち、はるか神戸沖のフェニックス処分場まで運ばれていくのですけれど。つまり自分の行動がもたらす結果に思いを馳せる想像力をもつことが必要だけれど難しい。宇宙船地球号と言っても、実は日本のように多くの電化製品に囲まれて『便利で快適』な生活をしている国の方が珍しいのです。しかも、多すぎるモノに押しつぶされて人のつながりが希薄になるような生活が豊かでしょうか。ごみ減量は、『我慢』ではなく、『真の豊かさ』をめざす取り組みです。創造力を働かせて、ごみ減量の工夫をむしろ楽しんでみませんか。

(3)さて、容器包装を劇的に減らした国があります。それはドイツ!というとき皆さんは「あそこは国民の意識が高いものね」と思われませんか? 実は、ドイツには「容器包装物の処理コストを生産者に払わせる」という法律があります。そのコストは製品価格に転嫁されますが、だからこそ、生産者は容器包装を減らしてコストを削減しようとするわけです。その他にも、飲料容器のリサイクル率が低くなると、強制的にデポジット制(飲料販売時に預託金を上乗せして容器回収時に返してもらおうシステム)にすると定めた法律もあります。スーパーなどの店頭で設置された容器回収機とレジでのデポジット返金は、消費者の取り組みを容易にする賢いやり方です。つまり、環境先進国を支えるのは生産者も消費者も巻き込んだすぐれもののシステムであり、それを構築する創造力であるといえましょう。日本も昔は「もったいない精神」でモノを大切に、とことん使いまわし、使い尽くすという見事な循環型社会だったといわれています。現代でも、徹底したごみ分別やリフォームなどでごみの発生を極力減らしている上勝町(徳島県)の例などもあります。鯉のぼりを再生した素敵なバッグを誇らしげに掲げる町のお年寄りの生き生きとした笑顔が印象的です。

(4)北播磨では、**ごみ減量20%大作戦**を展開されています。「**知っている**」から「**している**」へ…。なんて素敵な取り組みでしょう!なんて素晴らしい目標でしょう!

地球環境も、地域環境も、そして経済社会もいまや大ピンチです。でも、私たちが今日からスマートなエコライフにシフトしていけば、いや、シフトしなければ!

ごみの減量を、買い物のやり方から考え直し、ごみにする前の資源化を進め、そしてぜひ「もったいない」精神を子どもたちに伝えていってください!ごみ減量は、未来の豊かな暮らしのための大切な第一歩なのです。



【平成 24 年度指定 ごみ減量・資源化モデル事業所一覧】

事業所名	所在地	取組概要
日清ヨーク株式会社 関西工場	西脇市	紙の使用量削減や分別廃棄・リサイクルを実施するなど、ごみ減量・資源化に取り組んでいる。
兵庫みらい農業協同組合 三木みらい館	三木市	レジ袋の無料配布を中止するなど、行政・市民とともに地域のごみ減量に取り組んでいる。
株式会社ニコテック 三木工場		ISO14001を認証取得し、資料の電子化による紙の使用量削減や分別・リサイクルなど、ごみ減量・資源化に取り組んでいる。
株式会社ミツカンフレッシュ 三木工場		紙の両面利用や、紙類・プラスチック類のリサイクルなど、ごみ減量・資源化に取り組んでいる。
株式会社三木ミツカン 三木工場		紙の両面利用によるごみの発生抑制や、紙類・プラスチック類のリサイクル等に取り組んでいる。
大王加工紙工業株式会社 兵庫工場	加西市	ISO14001を認証取得し、紙類・梱包資材・プラスチック類の分別・リサイクルを実施するなど、ごみ減量・資源化に取り組んでいる。
パナソニックエコテクノロジー センター株式会社	加東市	ISO14001を認証取得し、紙類・空き缶の分別リサイクルや、LED照明への切り替えによりごみ減量・資源化に取り組むとともに、工場見学を積極的に受け入れ、資源循環に関わる環境教育に取り組んでいる。
パナソニック株式会社アプライアンス社 ホームアプライアンス事業グループ キッチンアプライアンスビジネスユニット		生ごみの発生抑制やリサイクルなどを実施し、ごみの減量・リサイクルに取り組んでいる。
フロンティア産業株式会社 兵庫工場	多可町	ISO14001を認証取得し、紙類・プラスチック類の分別・リサイクルによるごみ減量・資源化や、グリーン商品の推奨購入等に取り組んでいる。

エコフェスティバルを開催しました！

「北播磨の豊かな自然を知る」、「循環型社会を考える」、「地域から地球温暖化防止に取り組む」をテーマに、写真・パネル等の展示、エコ工作教室やエコドライブシミュレーター体験など、楽しく学べる交流・参加型イベント「北播磨エコフェスティバル」を10月20日（土）・21日（日）小野市うるおい交流館エクラにおいて開催しました。

エコ工作教室



空きペットボトルでソーラーカーを作り、太陽光について学んだり、やしらの森公園、なかやちよの森公園のブースでは、色々なクラフト作りに挑戦しました。

エコレンジャーショー

三木北高校の「えこぴいレンジャー」と、はばタン・ハリーンが、環境クイズを交えたショーで環境破壊防止を訴えました。



ワークショップ

播磨農業高校のワークショップでは、里芋の茎を使ったパピルスづくりや、草花の色汁での和紙染めなどを体験しました。



その他、環境クイズなど



その他にも、環境クイズやエコチェック、うちエコ診断や太陽光発電設備の設置相談会などが行われました。

今年はたくさんの団体・学校の方にご協力いただき、盛大に開催できました！
ご来場いただいた皆様、ご協力いただいた団体・学校の皆様、本当にありがとうございました。

環境学習事業を実施しました！

「いきものの多様性の保全」をテーマに、NPO法人三木自然愛好研究会の方々を講師に迎え、加古川中流域の豊かな自然を活かした環境学習事業を実施しました。

里山の学習

平成24年12月15日（土）、三木市の吞吐ダム近くの旧教育キャンプ場で、「里山の学習」を実施しました。

約40名の親子が参加し、カブトムシやクワガタなどの幼虫を採取して、その雄・雌の見分け方を講師の先生から教えていただいたり、落ち葉の下や土の中の菌糸の観察や生物との共生を学ぶことを通じて、いろいろな生物間の繋がりや里山の重要性を知ることができました。



ひょうごっこグリーンガーデンサポート事業

兵庫県では平成22年度から環境学習・教育に取り組む幼稚園・保育所に対して、各県民局に登録されている「ひょうごグリーンサポーター」等の派遣を支援する「ひょうごっこグリーンガーデンサポート事業」を実施しています。平成24年度は、園庭や畑での野菜栽培、自然物を使ったクラフト教室、自然や生き物と触れ合う体験など、充実した活動内容となりました。

平成24年度の実施事例

- ◎実施園 加西市立泉第三保育所（加西市）
- ◎参加人数 園児 29名、保育士等 4名
- ◎実施時期 10月
- ◎支援者 ひょうごグリーンサポーター
- ◎場所 保育所遊戯室と保育所前の農道
- ◎内容 ～秋の生き物観察や自然物を使ったあそび～
秋の自然物（野草・植物等）や生き物（コオロギ・ダンゴ虫等）に触れて遊ぶ方法や観察の仕方を教わり、命の大切さを学習する。



先生の感想 植物や昆虫と楽しそうに遊ぶ子ども達の姿を見ながら、自然と遊ぶ楽しさ、命の大切さを教えていただくことができました。

恵み豊かな地球を次世代へ

日立マクセル株式会社小野事業所

日立マクセル（株）小野事業所は、1992年に小野工業団地で操業を始め、腕時計用として世界で高いシェアを持つ酸化銀電池などを生産しています。

日立マクセルグループは『恵み豊かな地球を次世代へ』のスローガンを掲げ環境活動に取り組んでいますが、ここでは小野事業所での環境活動の一部を紹介させていただき、皆さまのお役に立てればと存じます。



● 環境配慮型商品の開発・製造

環境に有害な水銀と鉛をゼロにした酸化銀電池を平成17年より開発・製造し、平成18年には業界初の酸化銀電池全品種の無水銀化を実現しました。



● 環境に配慮した事業活動

屋根の断熱塗装、空調デマンドコントローラー、省エネ型の空調機・コンプレッサーの導入等による省エネを計画的に取り組んでいます。

また徹底した分別回収、廃棄物処理の委託先を厳選することにより常にリサイクル率の高い処理方法へとシフトさせ、平成13年度以降11年連続ゼロエミッションを達成しています。社員食堂から出る生ごみの減量とコンポスト化にも取り組んで来ました。



● その他の環境活動

匠工業団地周辺道路の清掃活動や「電池手づくり教室」などの地域環境活動を実施しています。

これらの環境活動をご評価いただき、小野事業所では平成23年度の「ごみ減量・資源化モデル事業所」に選ばれ、また平成24年度には兵庫県環境にやさしい事業者にも選ばれました。

今後も『恵み豊かな地球を次世代へ』の環境活動をさらに推進して行きたいと存じます。



「光・風・水の織りなす いのちの輝くまち にしわき」

—未来へつなぐ環境都市を目指して—

市民エコ会議（西脇市）

平成5年に、環境問題に関心のある西脇在住の有志が、西脇市の自然豊かな環境を維持し、次世代に住み良い環境を残していきたいと「かんきょう人間くらぶ」を立ち上げて活動を始め、平成14年に「市民エコ会議」と団体名を変更し、今日に至っています。平成23年12月に策定された、新たな「西脇市環境基本計画」の策定にも参加し、「光・風・水の織りなす いのちの輝くまち にしわき」を目指して活動を行っています。



毎月1回会議を持ち、環境問題や啓発活動について話し合うとともに、自らの学習として西脇市内及び市周辺の施設に出向き、話を聞いたり施設見学をしたりするなど、活動課題や方向性をつかむように努めています。

また、必要に応じて集まり、廃食用油を使っての石けん作りやイベント等での活動準備に取り組んでいます。



本年度は、環境学習・教育や環境啓発活動は、幼少期の子どもから高齢者に至るまでの全市民に対して必要であることを踏まえ、他団体との協働による街頭啓発を行ったり、幼稚園に出向き、環境に関する絵本の読み聞かせや紙芝居をするなど、幼少期から環境への関心を促すよう活動の場を広げています。



その他、『西脇市民かんきょう大学』の企画運営を行い、定期的に講座を開催し、市民へ環境学習・教育の場を提供しています。

今後は、園児と市民エコ会議のメンバーやかんきょう大学の学生とが共に活動できる企画等を行うことで、市民の環境意識を高め、“住みたくなる西脇市”になるお手伝いができればと考えています。



～主な活動～

メンバーの研修、月1回の定例会、市内・市周辺の施設での視察研修
にしわき産業フェスタ等のイベントでの環境啓発ブース出展、他団体との協働による
コンビニ等での街頭啓発

エコドライブ10のすすめ

- ① **ふんわりアクセル「eスタート」**
発進するときは、おだやかにアクセルを踏んで発進しましょう。
- ② **車間距離にゆとりをもって、加速・減速の少ない運転**
一定の速度で走ることを心がけましょう。
- ③ **減速時は早めにアクセルを離そう**
信号が変わるなど停止することがわかったら、早めにアクセルから足を離しましょう。
- ④ **エアコンの使用は適切に**
車のエアコン（A/C）は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要なときはエアコンスイッチをOFFにしましょう。
- ⑤ **ムダなアイドリングはやめよう**
待ち合わせや荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際は、アイドリングはやめましょう。
- ⑥ **渋滞を避け、余裕をもって出発しよう**
出かける前に、道路交通情報やルートをあらかじめ確認し、時間に余裕をもって出発しましょう。
- ⑦ **タイヤの空気圧から始める点検・整備**
タイヤの空気圧チェックを習慣づけましょう。
- ⑧ **不要な荷物はおろそう**
不要な荷物は車からおろしましょう。
- ⑨ **走行の妨げとなる駐車はやめよう**
迷惑駐車はやめましょう。
- ⑩ **自分の燃費を把握しよう**
自分の車の燃費を把握することを習慣にしましょう。



出典：エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」より

光熱費 損 してませんか？

～「うちエコ診断」で、ライフスタイルにあった省エネ対策を提案します～

無料 「うちエコ診断」

- 🏠 専用ツールでかんたんに「あなたの家のエコロジ－度」を判定します
- 🏠 「省エネってどうすればいいの？」という疑問にお答えします
- 🏠 「省エネで、光熱費がいくらお得になるの？」という疑問にお答えします
- 🏠 診断は環境・エネルギーの専門家である「うちエコ診断員」が行います
- 🏠 常設の窓口診断、臨時の会場診断、または、ご自宅訪問による診断をお選びいただけます
診断をご希望される方は、下記にお申し込みください。

お申し込み・お問い合わせ



〒650-0044 神戸市中央区東川崎町 1-1-3 神戸クリスタルタワー5階
財団法人ひょうご環境創造協会
ひょうごエコプラザ うちエコ診断担当
TEL：078-371-7710 FAX：078-371-7750